



## 宝塚 PSP 字幕観劇の会 横浜能楽堂普及公演「バリアフリー能」字幕サポート体験

横浜能楽堂スタッフブログ：<http://ynt.vafip.org/staff-blog/?p=207>  
場所：横浜能楽堂（神奈川県横浜市）<http://stadium.nack5.co.jp/>  
日時：2013年3月16日（土）14:00～16:30

(主)  
ウーン すれば 汝は鎌倉へ行く、  
つき鐘の音を 聞いて来たが。  
  
(太郎冠者)  
さようござる。

参加者の声：「今どこをやってる？」をリアルタイムで把握しながらの観劇だったのでとっても快適でした！」

「コンパクトな会場で臨場感もバッチリ！ 素養が無く大丈夫かビビりましたが、狂言はリアルに笑い、お能も鬼神の舞や楽曲も含め神妙な世界に少しは浸れたと思います。関係者の皆様に感謝です！」

### 横浜能楽堂「バリアフリー能」とは？



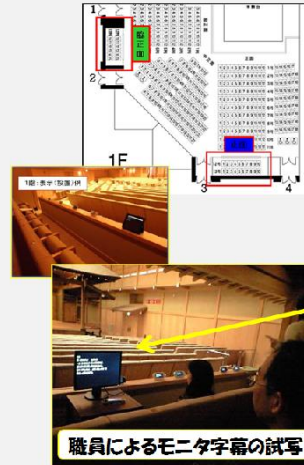
#### 「より多くの方へ 能・狂言を届けたい」

そんな願いを込めた横浜能楽堂普及公演「バリアフリー能」。毎年改善を重ねて、より多くの方へのバリアフリーを目指しています。

「介助者1名無料、点字パンフレット、副音声、手話通訳、パソコン通訳などのサポートを用意し、多くの方々のご来場をお待ちしております。

平成25年3月16日(土)  
第12回「バリアフリー能」  
(パンフレットより)

### 下見・相談・打合せ等



予定している字幕席は「正面(青)」と「脇正面(緑)」。  
「宝塚PSP字幕観劇の会」の体験ページを見て連絡をいただいた為、最初は「PSPを持ての観劇」のみの依頼でしたが、「せっかくのバリアフリー能なので、より舞台と字幕が見やすい、モニターやiPad、ノートPC等も設置していただくことはできますか？」と提案してみたところ、快く「OK」をいただきました！

### お客様をお迎えするにあたり…



#### 職員接遇研修の実施

聴覚障害理解・情報保障の事例  
舞台字幕の見え方・挨拶の手話等を学ぶ機会を設けて下さいました。

- ・全難聴「耳マーク」の掲示・意味
- ・PSPとiPad（字幕の見え方を知る）

特別出演 手話ができるクマさん  
人工内耳を装着するソウさん

♪【お調べ】  
掃帚の内側に「鏡の間」という所で、観客様が各々の楽器(笛・小鼓・大鼓・太鼓)の音色の調整と確認を行っております。

♪【お調べ】  
お調べは、観客にとって開演が近いことを知らせる場合でもあります。

楽器だけの「お調べ」部分には使用している楽器名だけでなく「説明」を入れて下さいました。

### 横浜能楽堂普及公演 バリアフリー能 (本番)



「正面」：モニター iPad / ノートPC (PSP10台)



「脇正面」：ノートPC iPad (PSP10台)

詞章・能「野守」 狂言「鐘の音」(大蔵流)



「正面・脇正面」双方にIPTalkとITBC2を立ち上げたノートPCと無線LANを設置。PSPはそれぞれに10台ずつ、計20台準備。

2012年10月、それは1本のメールから始まりました。

「初めてメールをお送りさせていただきます。横浜能楽堂の石川と申します」

横浜能楽堂様では毎年3月に行われるバリアフリー能で、様々なサポートをつけていらっしゃるのですが、能・狂言の上演中の字幕はまだ行ったことがない、と。何か良い方法はないか…と、思っていたところ、「宝塚PSP字幕観劇の会」のページを発見し、連絡をくださったとのことでした。

こんな地味で小さな私たちを見つけてくださり、ありがとうございました。(HP管理人さんにも感謝!!)

今回の字幕席は「正面・脇正面」それぞれの後方部分でしたが、公演終了後の聴覚障害者対象意見交換会では

「演者の口形も見たいので、ぜひ前の方にも字幕席を」という意見も出ていました。

今回の公演字幕は初めての試み。

今後、多くの方の意見が反映され、いつでも気軽に能・狂言を字幕付きで観劇することができますように…。

使用ソフト IPTalk (作者：栗田茂明氏) ITBC2 (作者：森直之氏)

Special Thanks (株)ソニー・コンピュータエンタテインメント 日本光電工業(株) 全難聴 参加者の皆様

宝塚PSP字幕観劇の会 [http://www2u.biglobe.ne.jp/~momo1/sub1/new\\_sub/akemi080501.htm](http://www2u.biglobe.ne.jp/~momo1/sub1/new_sub/akemi080501.htm)

